

【改正後】

別記様式第24

(その1)

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名）					
名称			防火管理者	㊟	
所在			立会者	㊟	
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日～ 年 月 日	
点検者	資格 番号	点検者所属会社	社名	TEL	
	氏名		住所		
点検設備名	原動機	製造者名	発電機	製造者名	
		型式等		型式等	
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検					
設置状況	周囲の状況				
	区画等	キュービクル式	キュービクル式以外		
	水の浸透				
	換気	自然	機械		
	照明				
	標識				
表示					
自家発電装置	原動機・発電機		種類:	/	kW
	冷却装置	ラジエータ、配管等			
		冷却ファン			
	潤滑油類				
その他の付属機器類					
始動装置	※始動用蓄電池設備				
	始圧縮用空気備	外形			
		空気だめ	MPa	ℓ	
	潤滑油類				
始動用燃料					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 表中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

【改正前】

別記様式第24

(その1)

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名）					
名称			防火管理者	㊟	
所在			立会者	㊟	
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日～ 年 月 日	
点検者	資格 番号	点検者所属会社	社名	TEL	
	氏名		住所		
点検設備名	原動機	製造者名	発電機	製造者名	
		型式等		型式等	
点検項目		点検結果			措置内容
		種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機器点検					
設置状況	周囲の状況				
	区画等	キュービクル式	キュービクル式以外		
	水の浸透				
	換気	自然	機械		
	照明				
	標識				
表示					
自家発電装置	原動機・発電機				
	冷却装置	ラジエータ、配管等			
		冷却ファン			
	潤滑油類				
その他の付属機器類					
始動装置	※始動用蓄電池設備				
	始圧縮用空気備	外形			
		空気だめ	MPa	ℓ	
	潤滑油類				
始動用燃料					

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 表中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

追加

【改正後】

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その2）

制	周囲の状況				
	発電機盤				
御	自動始動盤				
	補機盤				
装	電源表示灯				
	表示灯				
置	開閉器・遮断器				
	ヒューズ類	A			
	継電器				
保護装置					
計器類					
燃料容器等	外形				
	燃料貯蔵量	種類	ℓ		
冷却水	外形				
	水量		ℓ		
排気筒	周囲の状況				
	外形				
	貫通部				
配管					
結線接続					
接地					
始動性能					
運転性能	運転状況				
	換気				
停止性能	手動停止				
	自動停止				
耐震措置					
予備品等					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 裏中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

追加

【改正前】

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その2）

制	周囲の状況				
	発電機盤				
御	自動始動盤				
	補機盤				
装	電源表示灯				
	表示灯				
置	開閉器・遮断器				
	ヒューズ類	A			
	継電器				
保護装置					
計器類					
燃料容器等	外形				
	燃料貯蔵量	種類	ℓ		
冷却水	外形				
	水量		ℓ		
排気筒	周囲の状況				
	外形				
	貫通部				
配管					
結線接続					
接地					
始動性能					
運転性能					
停止性能	手動停止				
	自動停止				
耐震措置					
予備品等					
総合点検					
接地抵抗 種 Ω					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 裏中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

次ページへ移動

【改正後】

前ページから移動

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その3）

総合点検								
接地抵抗	種	Ω						
絶縁抵抗		MΩ						
自家発電装置の接続部								
始動装置	※始動用蓄電池設備							
	始動用空気圧縮設備	ℓ						
	始動補助装置							
保護装置								
※※ 運転性能	負荷運転	kW						
	内部観察等							
切替性能	運転切替性能							
	※蓄電池切替性能							
	始動用燃料切替性能							
備考	電気主任技術者 氏名及び番号							
	負荷運転又は内部観察等の最終実施年月（ 年 月）							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

追加

変更

追加

追加

追加

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
  - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 遊状態のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - ※※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。
  - ※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項（6）に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

【改正前】

別記様式第24 非常電源（自家発電設備）（その3）

始動装置	絶縁抵抗	MΩ						
	※始動用蓄電池設備							
	始動用空気圧縮設備	ℓ						
保護装置	始動補助装置							
	負荷運転	運転状況						
切替性能	換気	最終室温 ℃						
	運転切替性能							
	※蓄電池切替性能							
備考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	測定機器							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
  - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 遊状態のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - ※※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。